

改定直前スペシャル

「選ばれる薬局経営」

どうなる? どうする? 2018年大改革

診療・介護報酬ダブル改定の全容と勝ち残り策

世界に類のないスピードで超少子高齢化が進むなか、「2025年問題」に向けて、国を挙げての「健康・医療・介護の一体的改革」が急ピッチで進められています。

高齢慢性疾患患者を急性期病院から地域、在宅へとシフトさせる政策を受け、地域包括ケアシステム構築が本格化。2015年秋の「患者のための薬局ビジョン」以降、薬局にも「立地から機能」への転換が迫られ、対応の差によって、経営の明暗が鮮明となっています。

今回のダブル改定は、今後の社会基盤の再構築に向けた「大改革の集大成」とも位置付けられ、基準調剤加算の廃止とともに、「地域支援体制加算」の新設等、かかりつけとして「地域住民に選ばれる薬局」づくりが喫緊の課題となってきます。

「かつてない変化の時代に、薬局はいかに選ばれ、勝ち残っていくべきなのか？」本セミナーでは、目前に迫ったダブル改定をひも解き、難局を勝ち抜く経営戦略のあり方を探ります。

IQVIAジャパングループ
 クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社

NPhA (日本保険薬局協会) 賛助会員

IQVIAは、世界100カ国以上で、臨床開発・営業・マーケティング活動のアウトソーシングサービスを展開するグローバル企業です。IMS HealthとQuintilesのグローバル統合ブランド「クインタイルズIMS」は、2017年11月6日(米国東部標準時)に「IQVIA」となりました。



IQVIAファーマシーセミナー 2018

IQVIA Pharmacy Seminar

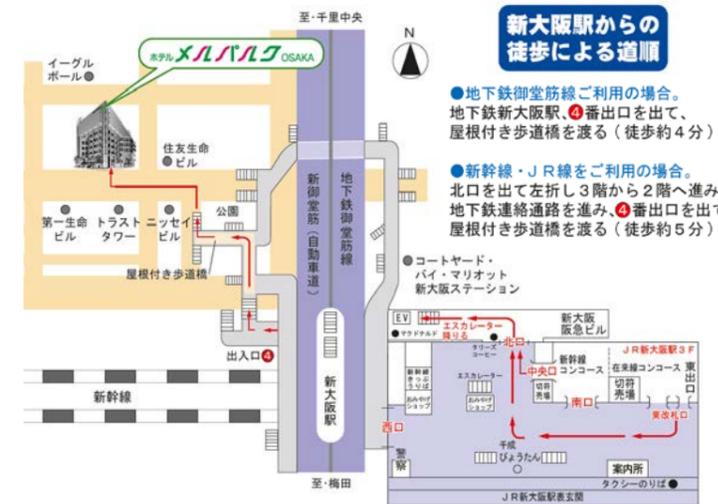


1社2名様まで
 (薬局経営者・実務責任者の皆様)

2018年
 3月12日(月) 大阪

【時間】
 ● 13:30~ 受付・開場
 ● 14:00~17:30 セミナー

【会場】
 メルパルク大阪 3階 ボナール
 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-2-1
 TEL: 06-6350-2111



新幹線・JR線「新大阪」駅北口から徒歩約5分
 地下鉄御堂筋線「新大阪」駅4番出口から徒歩約4分

2018年
 3月14日(水) 東京

【時間】
 ● 13:30~ 受付・開場
 ● 14:00~17:30 セミナー

【会場】
 クインタイルズ品川本社 8階 会議室
 〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18 京急第一ビル
 TEL: 03-6859-9500



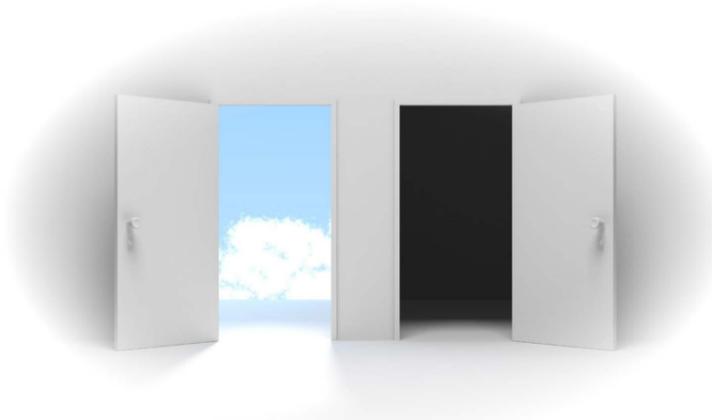
新幹線・JR線・京浜急行線「品川」駅高輪口から徒歩1分

■ お申し込み: 2018年3月7日(水) まで

お申し込み多数の場合、事前に締切らせていただく場合がございます。予めご了承ください

どうなる？どうする？2018年大改革

診療・介護報酬ダブル改定の 全容と勝ち残り策



講演1

漆畑 稔 氏

公益社団法人 日本薬剤師会 相談役
日本ジェネリック医薬品学会 理事
日本医薬総合研究所 取締役

14:05
～
15:05

明治薬科大学卒業、漆畑薬局勤務を経て(有)ユーアイ薬局を開設。
静岡市薬剤師会 理事・副会長、日本薬剤師会 常務理事・副会長、厚生労働省
中央社会保険医療協議会委員、社会保障審議会臨時委員等を歴任

その先にある薬局経営から、 2018年度調剤報酬改定をひも解く

- ◆ 調剤報酬改定のポイント
- ◆ 薬局経営への意味合い (予定)

講演2

駒形 和哉 氏

株式会社Kaeマネジメント
代表取締役

15:25
～
16:25

東北薬科大学卒業後、医薬品卸に入社。営業、コンサルティング担当を経て、
平成9年に調剤事業と介護用品販売、レンタル事業の関連会社を設立。社長と
して10年間任される。両事業を軌道に乗せ、平成19年に退任し新たに医療・
介護薬局関連を主体としたコンサルティング会社「Kaeマネジメント」を設立。
多彩な経験と豊富な知識に基づく講義内容は、実践的で分かりやすいと評判

今回の報酬改定から見えてくる 地域包括ケアへの誘導 ～報酬改定が期待する機能を見逃すな～

- ◆ 地域包括ケアを担う薬局の役割とは
- ◆ 対応への具体策

講演3

山岸 匠

クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン(株)
IES事業本部 地域包括ケア推進グループ
アソシエイトディレクター

16:25
～
17:25

証券会社でセクターアナリストとして、製薬・医薬品卸・調剤薬局・CRO等の
投資判断や企業分析業務に携わる。また、投資銀行ではカバレッジアナリスト
として、未上場から上場企業の業界分析・M&AやIPO(Initial Public Offering)業
務に携わる。その後、アナリストの経験を活かして上場企業のIR(投資家向け広
報)・広報・M&Aなどに従事し、年間100件以上の投資家・マスコミ対応を実施、
金融やヘルスケアなど幅広い知識と人脈を持つ

“先手必勝” 経営の実際 ～クインタイルズの支援事例～

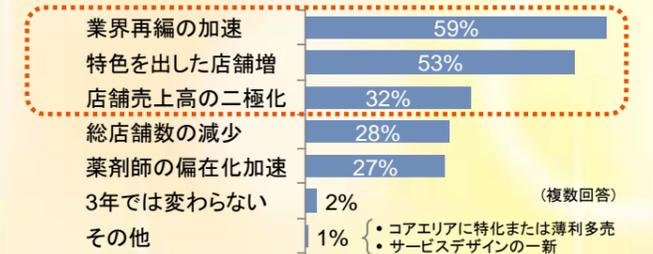
- ◆ 受け身から攻めへ!
“処方箋依存”からの脱却

※内容は若干変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

アンケート結果にみる “薬局経営のこれから”

(‘17年セミナー参加者アンケートより)

■ 薬局業界の3年後予測 (‘17年3月、6月アンケート: n=180人)
業界再編が加速、特色ある店舗づくりが進み、
売上の二極化で勝ち組・負け組が鮮明化?



■ 今後有効となる取り組み (‘17年10月アンケート: n=126)

店舗規模によらず在宅強化は最重要取り組み。
大手はM&A、新規出店が続くのに対し、中小
チェーンではかかりつけ薬剤師増員、薬剤師
の生産性向上を重視

